



第40回例会

平成19年5月2日(水)
サンパレス福島

会長挨拶

齋藤 ミヨ会長

本日のプログラム

1. 開会点鐘
2. 国歌斉唱
3. ロータリーソング
4. 四つのテスト
5. 会長挨拶
齋藤 ミヨ 会長
6. 旭日小綬賞をいただいた誕生のお祝い
お誕生日おめでとうございます
7. お食事をどうぞ…
8. RI2530地区ライラ研修会の報告
佐藤 誠 新世代・人間尊重委員会副委員長
9. ロータリーの友読みどころ
高橋 正一 雑誌委員
10. 会員スピーチ
11. 各種委員会報告
ロータリー財団委員会 スマイルング委員会
出席委員会
12. 閉会点鐘

君が代
奉仕の理想



金子與宏様
〔写真 左から〕
齋藤 ミヨ 会長
植木 洋司 委員
齋藤建一郎 委員
廣澤 俊樹 委員
伊藤 弘子 委員
安齋常三郎 委員
高橋 正一 委員



うれしいご報告がございます。みなさんご存知と思いますが、パスト会長の金子與宏さんが旭日小綬章をいただきました。自動車業界発展に尽力され、又、ロータリーの理想とする社会奉仕・職業奉仕をし、大変名誉なこととお祝い申し上げます。

先週は、会員増強委員会、出席委員会によるクラブフォーラムにご協力いただきありがとうございました。会員増強の意義、出席の義務と呼ばれておりますが、共にロータリー発展にはかせないものと思われず、この分野が欠けるとロータリーの理想とする奉仕の道も広めることも高めることもできません。

例会に出席することは、お互い啓発しあい、その親睦から生まれる奉仕を持って、各自の事業を通して社会に貢献し向上することが目的と思われず。

物質的な慈善事業ではなく、一人一人の会員の例会での自己研鑽することが奉仕につながるものと思います。

今日は、雑誌委員会のスピーチをいただきますが、実は、私も会長以前は、あまり深く読んでいませんでしたが、最近は投稿する人の心を大事に読ませていただいております。

さて、能登半島地震義援金ですが、スマイルボックス委員会の協力により皆様の温かい善意が

4月18日 38回例会に 37,835円

4月25日 39回例会に 39,165円

合計77,000円のにこにこの心にお礼申し上げます。一日も早い美しい能登の復興を願い送らせていただきます。

大型ゴールデンウィークも明日が中心となりますが、市政100周年事業といたしまして、児童公園こどもまつりが明日から5日まで行われます。当クラブ社会奉仕委員会でも、記念としてベンチを贈呈することとなり、明日9時20分より贈呈式が行われ参加して参ります。

カレンダーをめくりましたら、すがすがしい緑の景色に心があられるようでした。誕生日にしろがついていました。孫が付けてくれたと思います。クラブにも5月誕生日の方が多く、10名いらっしゃいます。今となつては、誕生日は来なくてもよいのですが、今年は、早く、早く待ち遠しい誕生日ですし、また、記念すべき誕生日となりそうです。

お陰様で今年は、多くの出会い、多くの方の協力をいただき健康で過ごされたことが何よりの喜びでございます。日々の暮らしに感謝を深め、心と体のダイエットに注意をし、心にいくらかのゆとりを持ち過ごせたらと考えております。

人間として、一番大切なことは、うれしい喜びをどれだけ持つかによって人生の価値があるのではないかと思います。誕生日の喜びをかみしめあいさついたします。



RI 地区ライラ研修会の報告

佐藤 誠 新世代・人間尊重委員会副委員長



去る4月14、15の両日、第2530地区の第28回ライラ研修会が磐梯熱海温泉「ホテル華の湯」で開催され、当クラブからは齋藤浩委員長と二人参加して参りました。

研修会の内容は兎も角、地区内65クラブから10クラブしか参加しないので、地区の若者にどんなリーダーシップを養成できるのか、はなはだ疑問というのが第一印象でした。それについては地区委員も冒頭に反省しておりましたので、次年度には改善されることと思います。

さて、研修会ですが、硬軟取り混ぜて若者にとっては大変興味あるものでした。飽きさせることなくプログラムが消化されたことについては高く評価します。

会員スピーチ 雑誌委員会よりロータリーの友紹介

吾妻学雑誌委員長・高橋正一委員よりロータリーの友の誕生から変遷、製作での基準や基本等について説明されました。



吾妻 学 委員長



高橋 正一 委員

今月・来月のプログラム

- 5月15日(火) IAC連絡協議会
(郡山総合福祉センター)
- 5月16日(水) 地区協議会報告
- 5月23日(水) ゲストスピーチ
福島成蹊高校 IAC顧問
三本杉 博美 様
- 5月30日(水) クラブ協議会 委員会活動報告

編集担当 高橋勇雄